

2024年6月3日

[配信枚数 1 枚]

発信元 滋賀大学広報課

報道関係者 各位

滋賀県獣医師会と連携し 学校での動物飼育に関する触れ合い実習を行います

滋賀大学教育学部では、滋賀県獣医師会と連携し、教員を目指す学生を対象に動物飼育に関する触れ合い実習を行います。

[背景]

小学校生活科の学習指導要領の内容項目に「動植物の飼育・栽培」がありますが、魚類・両生類・昆虫の飼育が多く、体温を感じることができる動物の飼育が行われている小学校は少ない現状にあります。その要因として、鳥インフルエンザなどの動物の感染症、児童のアレルギー、休日の飼育に対する負担に加え、教員の動物の飼育に関する知識・経験不足が挙げられます。

将来教員を目指す学生には、学校での動物飼育に関する知識の獲得や実体験を行うことが重要ですが、教員養成系大学において、体験を伴う授業は一部でしか行われていません。

[概要]

滋賀大学教育学部では、「初等生活科内容学」において滋賀県獣医師会と連携して、7名の獣医師の協力のもと、学校での動物飼育に関する講義・動物との触れ合い実習を行っており、下記の日時にウサギ、モルモットとの触れ合い実習を行います。

◆教育学部講義「初等生活科内容学」(受講生：321名)

日時：2024年6月6日(木) 14時30分から16時30分まで

(30分間の実習をメンバーを変えて4回実施)

場所：滋賀大学大津キャンパス ラーニング・コモنز、アクティブ・ラーニング室

(大津市平津2丁目5-1)

●本件に関するお問い合わせ

滋賀大学教育学部 教授 森 太郎

TEL：077-537-7735 E-mail：tmori@edu.shiga-u.ac.jp